

踏切道内誘導表示の施工事例について

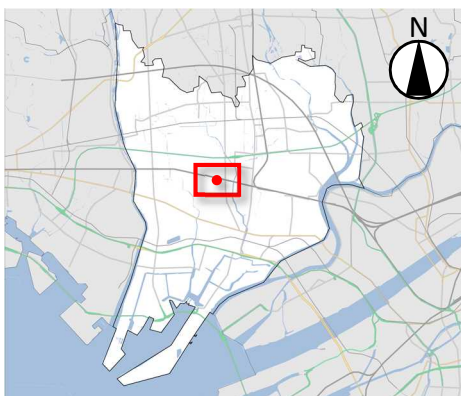
JR東海道本線尼崎～立花間における3箇所の踏切道内に誘導表示（点字シート）設置 【兵庫県尼崎市】

■ 事業概要

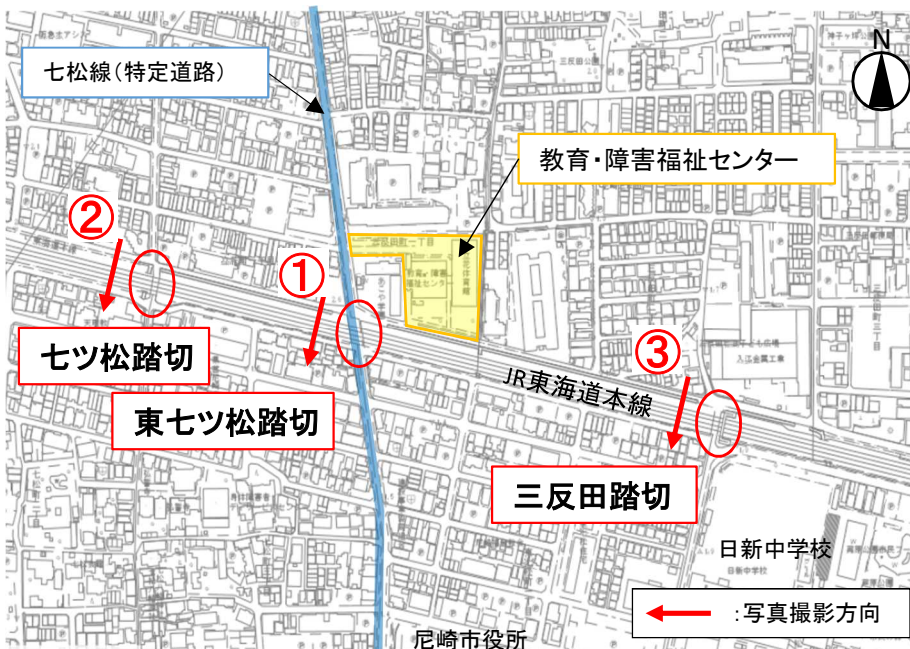
尼崎市においては、令和4年8月に身体障害者福祉会館が教育・障害福祉センターに移転したことに伴う視覚障がい者の通行量増加に対応するため、周辺の3つの踏切（三反田、東七ツ松、七ツ松踏切）で踏切道内の誘導表示設置に向けJRと協議を実施し、整備を行いました。

- 施工主体 : 尼崎市
- 費用負担 : 道路管理者
- 施工内容 : 〈踏切外〉点字シート設置（令和4年8月施工）
〈踏切内〉誘導表示設置（令和5年5～6月施工）

■ 市域位置図



■ 位置図



■ 施工前後写真（東七ツ松踏切）①

【施工前】



【施工後】



JR東海道本線尼崎～立花間における3箇所の踏切道内に誘導表示（点字シート）設置 【兵庫県尼崎市】

■ 施工前後写真（七ツ松踏切）②

【施工前】



【施工後】



■ 施工前後写真（三反田踏切）③

【施工前】



【施工後】

